

令和 6 (2024) 年度国際共同研究加速基金（国際共同研究強化、海外連携研究、帰国発展研究、国際先導研究）の審査に係る総括

1. 審査全体の総括

科研費事業は、人文学、社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」（研究者の自由な発想に基づく研究）を格段に発展させることを目的とする「競争的研究費」であり、ピアレビュー（研究者コミュニティから選ばれる研究者による審査）により、豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものである。

令和 6 (2024) 年度の国際共同研究加速基金各研究種目に係る公募については、「電子申請システム」を活用し応募書類の受付を行い、審査については、科学研究費委員会（別紙 1）に置かれる国際科学研究費第一・第二部会において、「科学研究費事業における審査及び評価に関する規程」（独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会決定）に基づき、延べ 659 名の審査委員によるピアレビューを実施した。審査は、研究種目の目的や趣旨に即した審査プロセスや方法を構築し、多様な応募研究計画に対応できる審査体制を整備して適切に行われた。また、交付内定日と同日に審査結果を通知した。

2. 各研究種目の審査実績

令和 6 年度は、1,664 件の応募の中から 322 件を新規に採択した。各研究種目の審査結果（詳細は別紙 3 を参照）、審査実績及び審査委員から寄せられた主な意見（一部研究種目）は以下のとおりである。

【審査結果】

研究種目	応募件数	採択件数
国際共同研究強化※	293	97
海外連携研究	1,278	208
帰国発展研究	42	12
国際先導研究	51	5
合 計	1,664	322

※応募件数が多数となったため、審査区分を分割して複数の小委員会を設けて審査を行った。

【各研究種目の審査実績及び審査委員（総合審査種目）から寄せられた主な意見】

○国際共同研究強化

本種目は、科研費採択者が現在実施している研究計画において国際共同研究を行うことでその研究計画を格段に発展させ、優れた研究成果を上げることがを目的とし、その結果、国際的に活躍できる、独立した研究者の養成にも資することを目指すものである。国際共同研究の意義・必要性、研究方法の妥当性、研究遂行能力及び研究環境の適切性のほか、種目の趣旨・対象と研究計画の合致性を重視した審査を行い、応募額を最大限尊重した配分を行った。

審査委員からは、助成対象とする研究計画について応募者が更に明瞭に理解できるようにするほか、審査委員に対して研究計画の種目趣旨との合致性や意義をより注視するよう周知してはどうかといった意見があった。

○海外連携研究

本種目は、海外で国際共同研究を実施し、我が国の研究者が国際的なネットワークの中で中核的な役割を担うことにより、国際共同研究の基盤の構築や更なる強化に資することを目指すものである。審査に当たっては、種目の趣旨・対象と研究計画との合致性を重視し、そのほか国際共同研究の学術的重要性・妥当性、研究方法の妥当性、研究遂行能力及び研究環境の適切性の観点から審査を行った。

○帰国発展研究

本種目は、海外の研究機関等において優れた研究実績を有する独立した研究者が、日本を主たる拠点として独創的・先駆的な研究を格段に発展させるため、帰国後すぐに研究を開始できるように研究費を支援するものである。審査に当たっては、研究課題の学術的重要性、研究方法の妥当性、研究遂行能力のほか、応募者が海外で優れた研究実績を有する独立した研究者であることや、帰国後に研究室を主宰し日本の研究活動の活性化に資することが期待されることなど、帰国発展研究としての妥当性を重視した審査を行った。

審査委員からは、種目の趣旨に掲げる応募者が「独立した研究者」であることの判断が審査において難しい場合があるため、公募要領において例示することで応募者へ周知してはどうかといった意見があった。

○国際先導研究

本種目は、若手研究者の人材育成計画を含む大規模・長期間の優れた国際共同研究を支援するため、令和3(2021)年度に国際共同研究加速基金の中に創設された研究種目である。審査に当たっては、国際共同研究の意義・必要性、研究課題の学術的重要性、研究方法の妥当性、研究遂行能力及び研究環境の適切性、人材育成の適切性、研究機関の支援及び研究機関への還元方策の有効性の観点から審査を行った。

審査委員からは、本種目は国際共同研究の遂行と若手研究者の育成を趣旨とするが、両者を有機的に関連付け、国際通用性のある学術研究を進める上で望ましい人材育成の在り方を見極めることは、応募する側と審査する側のいずれにも共通して難しいと言えないのではないかなどの意見があった。

【審査における多様性の確保】

審査委員については、日本学術振興会学術システム研究センターの複数の研究員が、審査委員候補者データベースに登録されている研究者の中から、専門分野ごとに作成した候補者案を基に振興会が選考している。候補者案の作成にあたっては、学術分野に精通し公正で十分な評価能力を有する者を選考するとともに、国際的な視野を持つ者であることにも配慮した。

また、審査委員の多様性に配慮する観点から、女性研究者等の積極的な登用に努め、所属研究機関のバランスなどにも配慮した審査体制としたことに加え、国際先導研究においては海外の研究者による専門的な立場からの意見も活用するなど、多様でより広い評価の視点を確保した。

なお、令和6年度国際共同研究加速基金の審査における女性審査委員は延べ159名であった。（詳細は別紙1－2を参照）

3. 今後の審査に向けて

学術研究は、研究者同士が建設的に評価・審査しあうピアレビューのシステムにより発展してきた。科研費のピアレビューをより一層充実させるためにも、審査委員からの様々な意見だけでなく、審査の検証及び検証によって蓄積された情報も適切に反映・活用し、さらに公正で透明性の高い審査・評価システムとなるよう引き続き改善に取り組む必要がある。

優れた研究課題を採択する上で、審査委員の多様性は極めて重要であることから、総合審査における合議審査の場などの活用により審査委員の育成を進めていくとともに、引き続き女性研究者、審査委員未経験者及び若手研究者の審査委員への登用に努める。

参 考 資 料

(別紙 1－1) 科学研究費委員会組織図

(別紙 1－2) 令和 6 (2024) 年度

国際共同研究加速基金の審査における審査委員の状況

(別紙 2) 研究種目別の公募・審査の状況

(別紙 3) 令和 6 (2024) 年度科学研究費助成事業の審査結果

(別紙 4) 研究種目別の応募件数・採択件数の推移

(別紙 5) 分野別応募・採択等の状況

(別紙 6) 国際共同研究強化 基課題別の応募・採択等の状況

(別紙 7) 研究機関種別の応募・採択等の状況

(別紙 8) 職種別の応募・採択等の状況

(別紙 9) 男女別の応募・採択等の状況

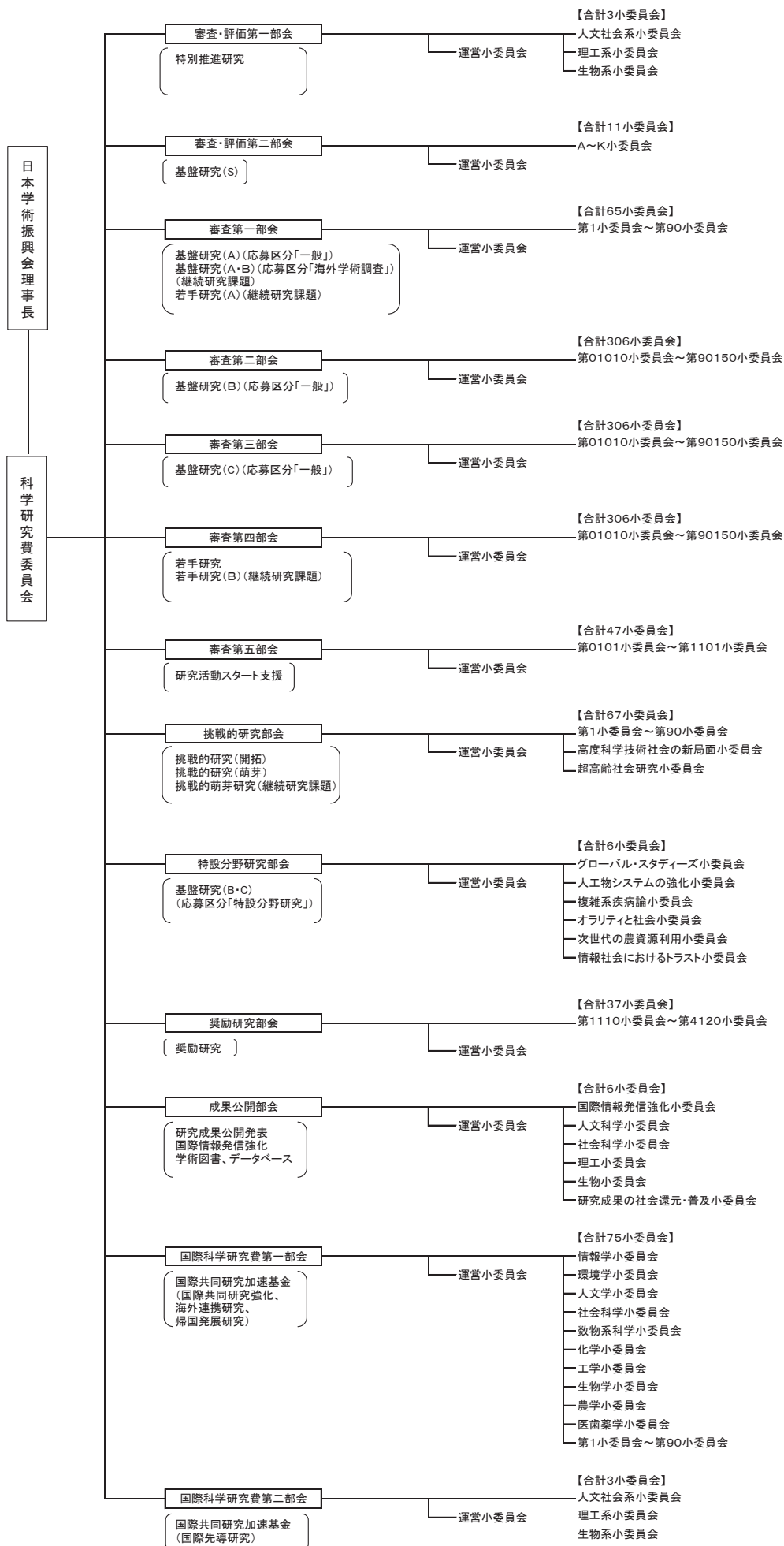
(別紙 10) 年齢別の応募・採択等の状況

注 1) 別紙 3 及び別紙 5～10 に記載の配分額は直接経費の配分額を指す。

注 2) 別紙 7～10 について、科研費の審査（ピアレビュー）に当たっては研究者の属性等を考慮した審査は行っていないが、審査結果の参考として集計したもの。

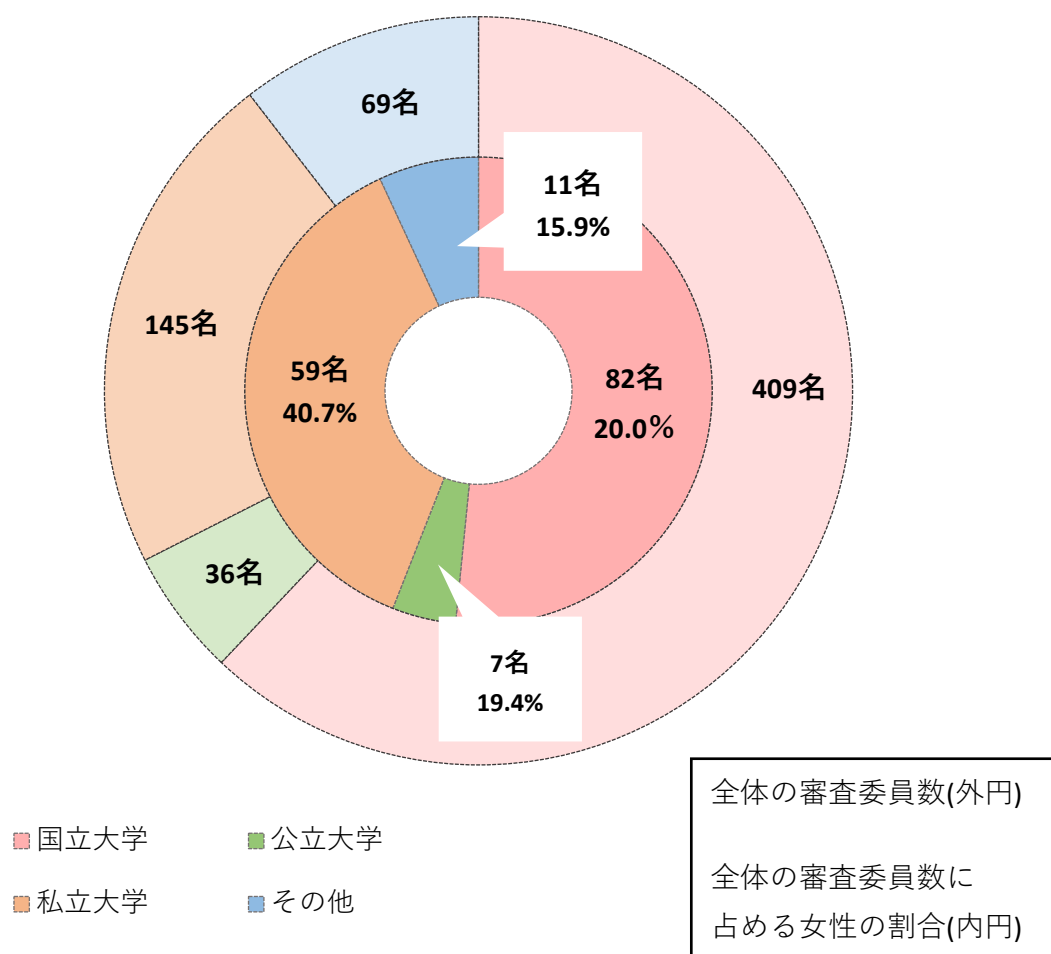
科学研究費委員会組織図

【小委員会合計: 1, 238小委員会(分割及び合同は含まない)】



○令和6(2024)年度 国際共同研究加速基金の審査における審査委員の状況

機関区分	審査委員数	うち女性	全体に占める女性の割合
国立大学	409	82	20.0%
公立大学	36	7	19.4%
私立大学	145	59	40.7%
その他	69	11	15.9%
合計	659	159	24.1%



研究種目ごとの公募・審査の状況

○公募

応募書類は、「電子申請システム」を活用して研究種目ごとに受付を行った。

研究種目	公募期間
国際共同研究強化、帰国発展研究	令和6(2024)年7月16日～9月18日
海外連携研究	令和6(2024)年3月1日～5月9日
国際先導研究	令和6(2024)年1月11日～3月13日

○審査

「科学研究費助成事業における審査及び評価に関する規程」に基づき、上記種目について延べ659名の審査委員により審査を実施した。

(1) 国際共同研究強化

審査組織	国際科学研究費第一部会に置かれる審査希望分野毎の14小委員会(112名)	
審査方法	- 審査方式：総合審査(書面審査及び合議審査) - 審査区分：審査希望分野(10分野)(審査委員8名) - 書面審査及び合議審査を行い、採択研究課題を決定	
審査の経過	令和6(2024)年 10月4日～11月12日 (令和6(2024)年12月17日 以降開催の小委員会について は令和6(2024)年10月4日 ～11月19日)	書面審査
	令和6(2024)年12月6日～ 令和7(2025)年1月27日	合議審査(採択研究課題の決定)

(2) 海外連携研究

審査組織	国際科学研究費第一部会に置かれる専門分野毎の65小委員会(426名)	
審査方法	- 審査方式：2段階書面審査 - 審査区分：中区分(審査委員6～8名) 2段階にわたり書面審査を行い、採択研究課題を決定	
審査の経過	令和6(2024)年 5月27日～7月8日	1段階目の書面審査
	令和6(2024)年 7月19日～8月2日	2段階目の書面審査

(3) 帰国発展研究

審査組織	国際科学研究費第一部会に置かれる審査希望分野毎の8小委員会（64名）及び運営小委員会（17名）	
審査方法	・ 審査方式：総合審査（書面審査及び合議審査） ・ 審査区分：審査希望分野（10分野）（審査委員8名） ・ 書面審査及び合議審査を行い、採択研究課題を決定	
審査の経過	令和6（2024）年 10月4日～11月12日 （令和6（2024）年12月17日以降開催の小委員会については令和6（2024）年10月4日～11月19日）	書面審査
	令和6（2024）年12月6日～ 令和7（2025）年1月24日	合議審査を実施（採択研究課題、採択候補研究課題を決定）
	令和7（2025）年2月3日	運営小委員会（各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定）

(4) 国際先導研究

審査組織	国際科学研究費第二部会に置かれる専門分野ごとの3小委員会（審査委員数32名（以下同じ。））及び運営小委員会（8名）	
審査方法	・ 審査方式：総合審査（書面審査及び合議審査） ・ 審査区分：「人文社会系」、「理工系」及び「生物系」（審査委員8名～14名） ・ 事前の選考[各小委員会に属する審査委員のうち3～4名が研究計画調書（概要版）を用いて採択候補研究課題を絞り込む。（応募件数が少ない審査区分においては事前の選考は実施しない。）] ・ 審査意見書（応募研究課題と専門分野に近い国内の研究者各3名程度が作成）、海外レビュー（応募研究課題と専門分野に近い海外の研究者各3名程度が作成）も活用し、書面審査及びヒアリング研究課題を選定する合議審査を実施 研究計画調書をもとに、書面審査の内容・第1回合議審査の内容・ヒアリング等の内容を総合的に判断し、合議により採択研究課題を決定	
審査の経過	令和6（2024）年4月1日～23日	事前の選考
	令和6（2024）年6月～7月	審査意見書作成者が審査意見書を作成 海外レビューが海外レビューを実施
	令和6（2024）年7月1日～8月22日	書面審査
	令和6（2024）年9月11日～24日	第1回合議審査（ヒアリング研究課題の選定）

	令和 6 (2024) 年 10 月 2 日～ 10 月 24 日	第 2 回合議審査 (ヒアリングの実施、採択候補研究課題の選定)
	令 6 (2024) 年 11 月 8 日	運営小委員会 (各小委員会の審査結果を踏まえ、採択研究課題を決定)

令和6(2024)年度科研費助成事業「国際共同研究加速基金」の審査結果

令和7(2025)年3月現在

研究種目	研究課題数		採択率(%)	配分額 (千円)	1課題当たりの配分額(千円)	
	応募(件)	採択(件)			平均	最高
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化)	[317] 293	[104] 97	[32.8] 33.1	[1,165,800] 1,065,000 【 319,500 】	[11,210] 10,979	[12,000] 12,000

研究種目	研究課題数		採択率(%)	配分額 (千円)	1課題当たりの配分額(千円)	
	応募(件)	採択(件)			平均	最高
国際共同研究加速基金 (海外連携研究)	[1,055] 1,278	[206] 208	[19.5] 16.3	[3,284,200] 3,307,100 【 992,130 】	[15,943] 15,900	[16,300] 16,300

研究種目	研究課題数		採択率(%)	配分額 (千円)	1課題当たりの配分額(千円)	
	応募(件)	採択(件)			平均	最高
国際共同研究加速基金 (帰国発展研究)	[46] 42	[10] 12	[21.7] 28.6	[400,800] 499,100 【 149,730 】	[40,080] 41,592	[44,100] 45,100

研究種目	研究課題数		採択率(%)	配分額 (千円)	1課題当たりの配分額(千円)	
	応募(件)	採択(件)			平均	最高
国際共同研究加速基金 (国際先導研究)	[77] 51	[12] 5	[15.6] 9.8	[6,340,300] 2,647,200 【 794,160 】	[528,358] 529,440	[530,000] 530,000

(注1) 【 】内は、間接経費(外数)。

(注2) []内は、前年度実績を示す。

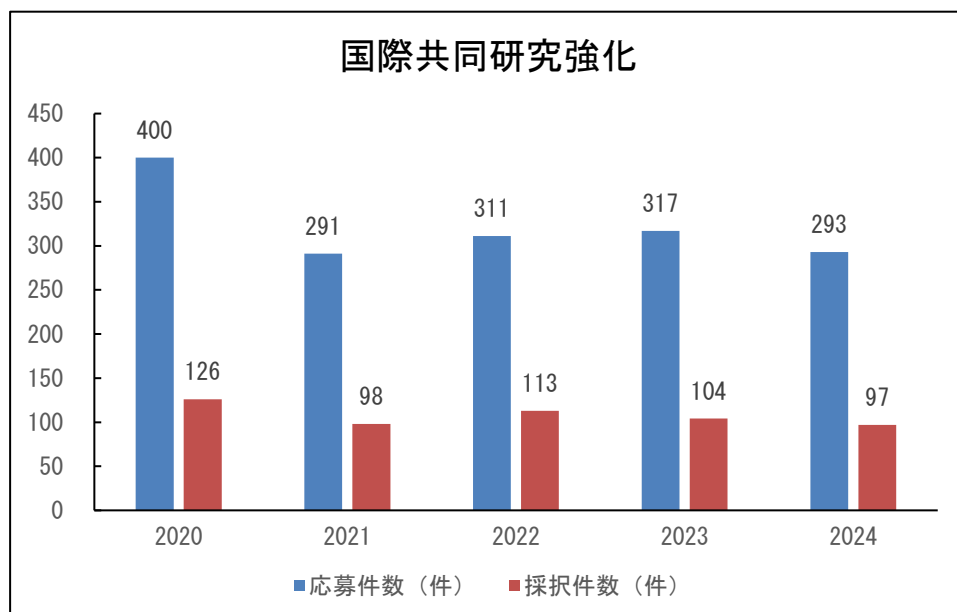
(注3) 「配分額」欄及び「1課題当たりの配分額」欄には研究期間全体の配分額を計上。

(注4) 国際先導研究の「配分額」には、研究環境を確保するための経費を含む。

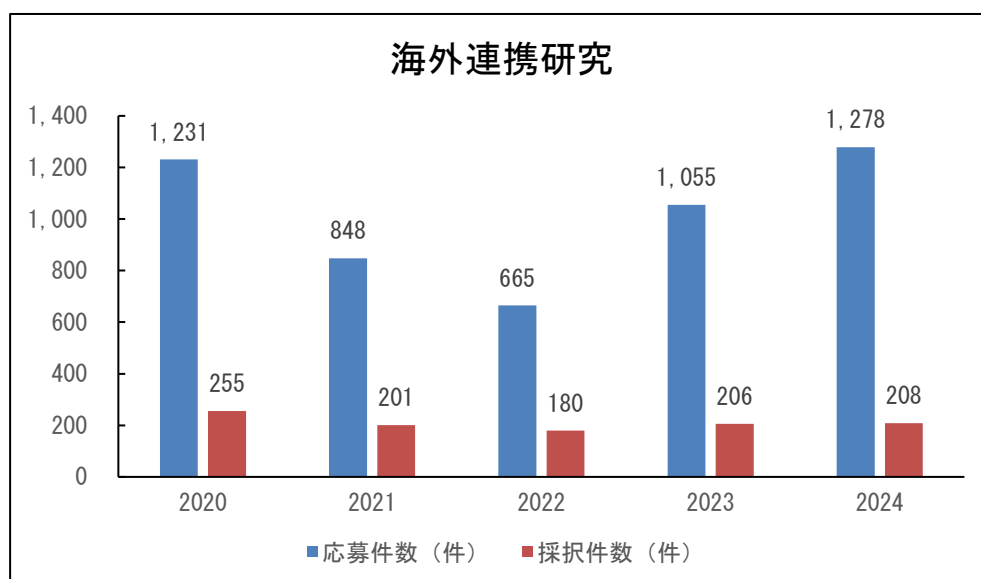
研究種目別の応募件数・採択件数の推移

○応募件数・採択件数の推移（直近5年間）

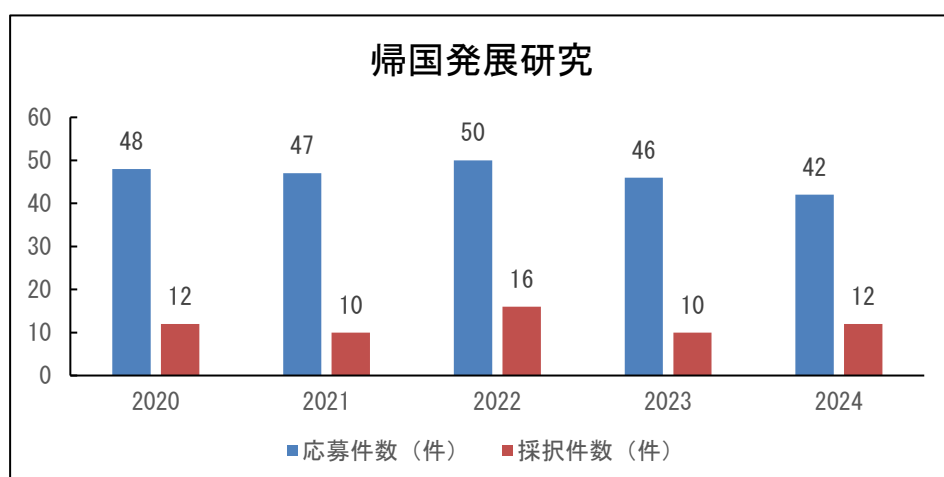
(1) 国際共同研究強化



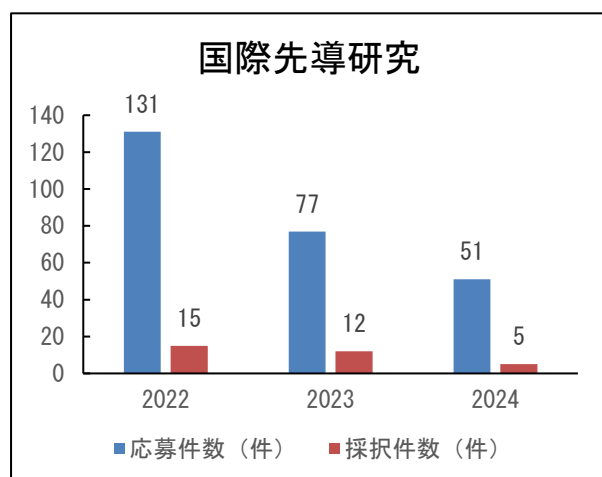
(2) 海外連携研究



(3) 帰国発展研究



(4) 国際先導研究

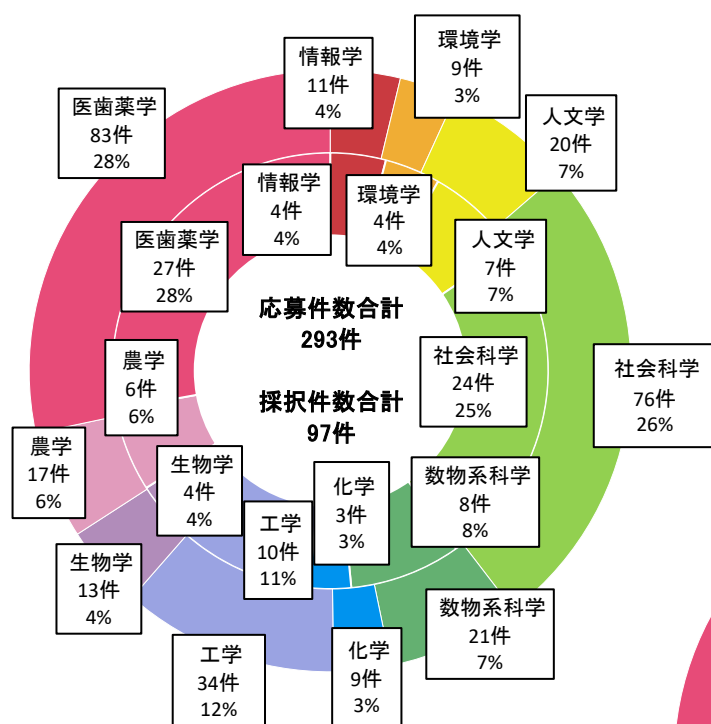


分野別の応募・採択等の状況

※海外連携研究は中区分(65区分)で応募を受け付けており、表形式での記載が困難であるため省略。

国際共同研究強化

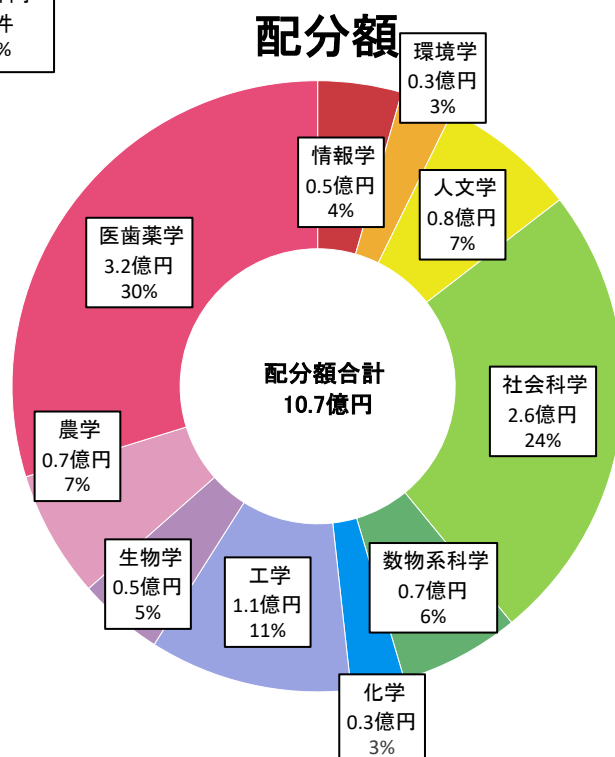
区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
情報学	11	4	36.4%	47,300	11,825
環境学	9	4	44.4%	30,100	7,525
人文学	20	7	35.0%	77,600	11,086
社会科学	76	24	31.6%	261,000	10,875
数物系科学	21	8	38.1%	67,800	8,475
化学	9	3	33.3%	30,100	10,033
工学	34	10	29.4%	114,300	11,430
生物学	13	4	30.8%	48,000	12,000
農学	17	6	35.3%	71,600	11,933
医歯薬学	83	27	32.5%	317,200	11,748
合 計	293	97	33.1%	1,065,000	10,979



応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数

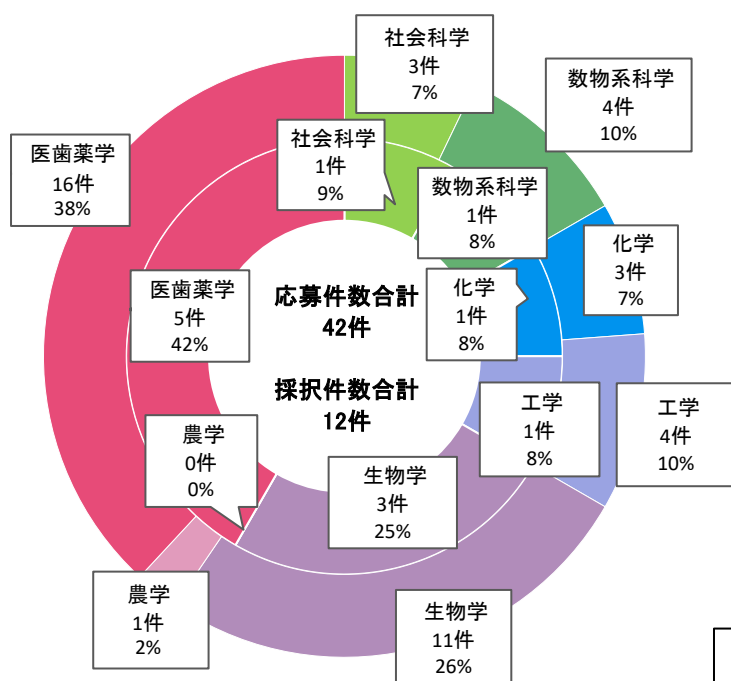
- 情報学
- 人文学
- 数物系科学
- 工学
- 環境学
- 社会科学
- 化学
- 生物学



※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

帰国発展研究

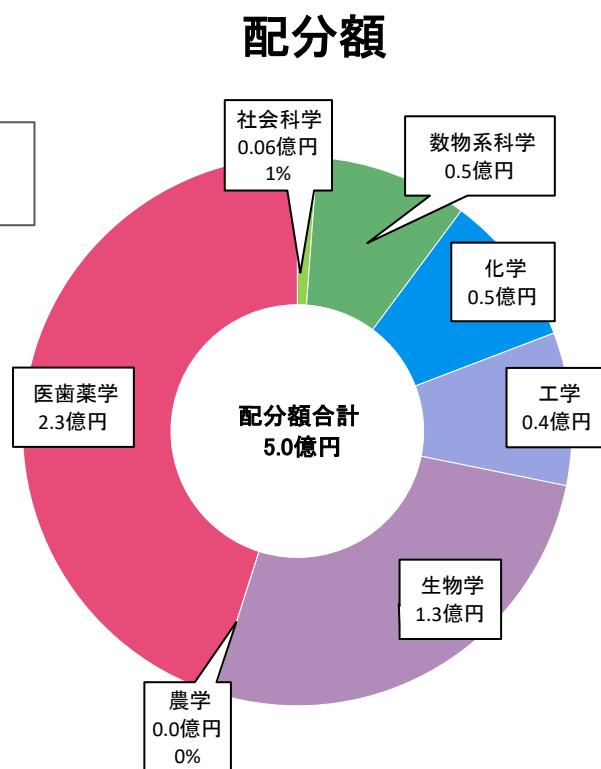
区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
情報学	0	0	0%	0	0
環境学	0	0	0%	0	0
人文学	0	0	0%	0	0
社会科学	3	1	33.3%	5,800	5,800
数物系科学	4	1	25.0%	45,000	45,000
化学	3	1	33.3%	45,000	45,000
工学	4	1	25.0%	44,900	44,900
生物学	11	3	27.3%	133,400	44,467
農学	1	0	0%	0	0
医歯薬学	16	5	31.3%	225,000	45,000
合 計	42	12	28.6%	499,100	41,592



応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数

- 社会科学
- 化学
- 生物学
- 医歯薬学
- 数物系科学
- 工学
- 農学

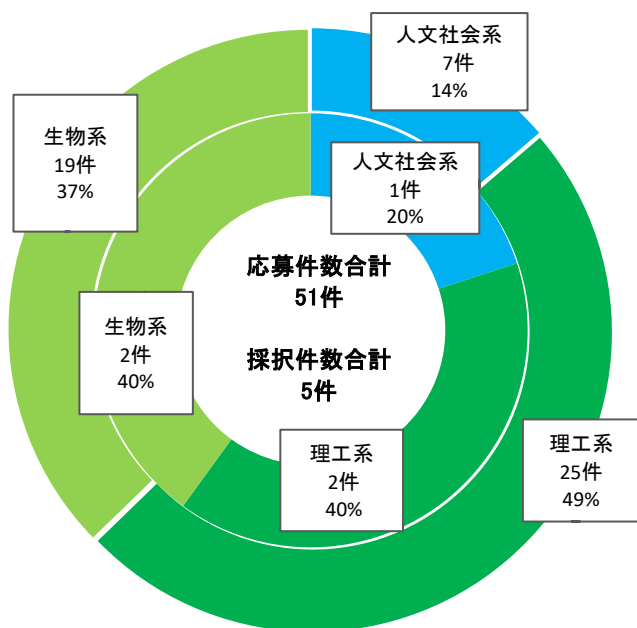


※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

※応募件数・採択件数が双方ともにゼロ件の区分については、ラベルを削除している。

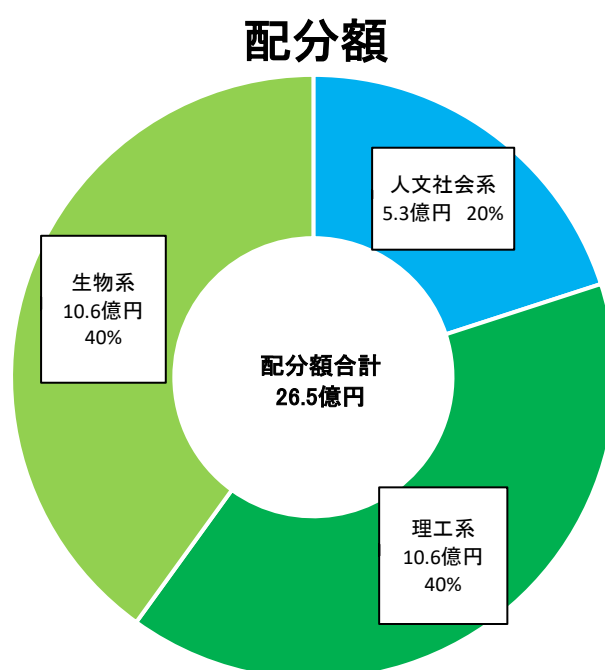
国際先導研究

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
人文社会系	7	1	14.3%	529,700	529,700
理工系	25	2	8%	1,057,700	528,850
生物系	19	2	10.5%	1,059,800	529,900
合 計	51	5	9.8%	2,647,200	529,440



応募・採択件数
※外円は応募件数、内円は採択件数

■ 人文社会系 ■ 理工系 ■ 生物系

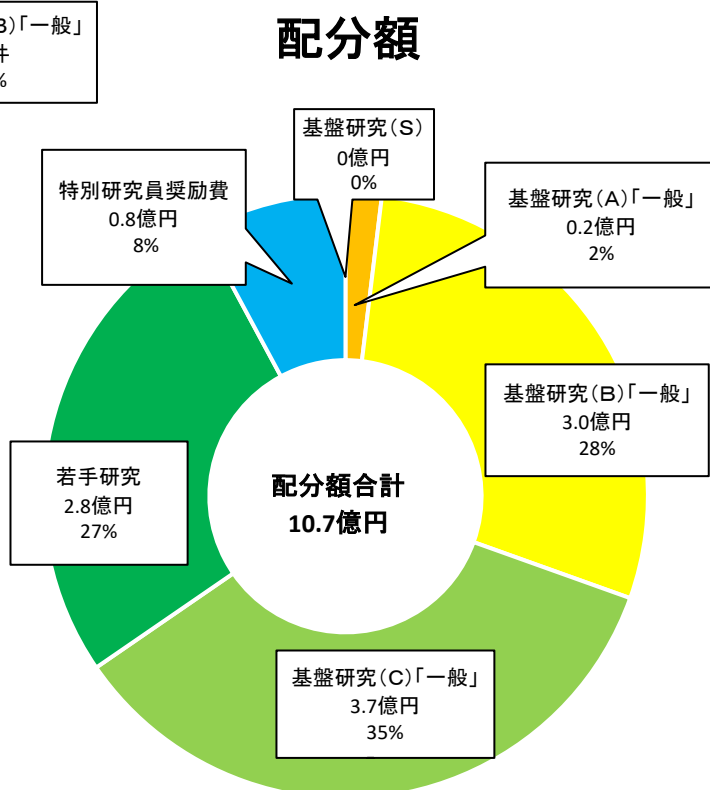
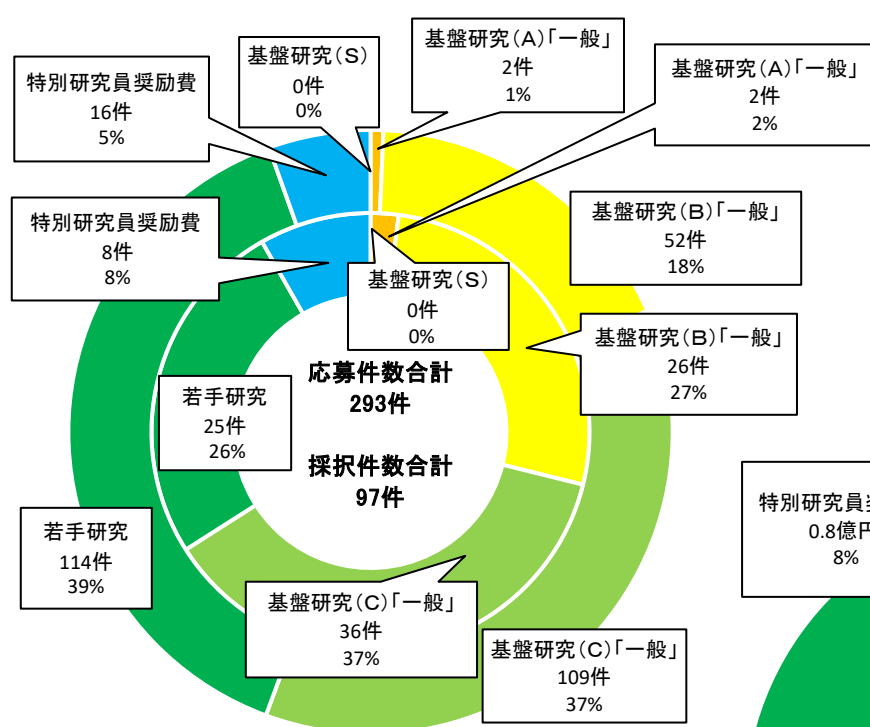


※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

基課題別の応募・採択等の状況

※対象:「国際共同研究強化」のみ

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
基盤研究(S)	0	0	0%	0	0
基盤研究(A)「一般」	2	2	100%	20,500	10,250
基盤研究(B)「一般」	52	26	50%	304,000	11,692
基盤研究(C)「一般」	109	36	33%	372,200	10,339
若手研究	114	25	22%	284,600	11,384
特別研究員奨励費	16	8	50%	83,700	10,463
合 計	293	97	33.1%	1,065,000	10,979



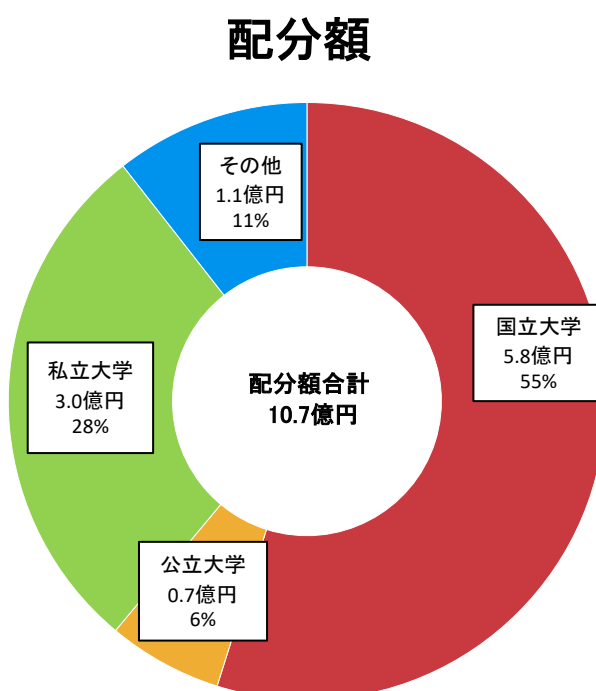
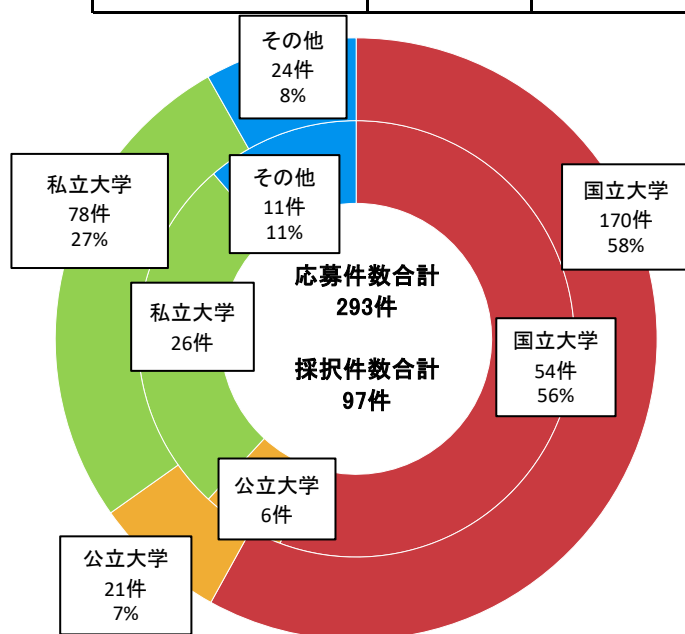
※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

研究機関種別の応募・採択等の状況

※帰国発展研究は海外機関に所属している研究者を対象としており、分類が困難であるため省略。

国際共同研究強化

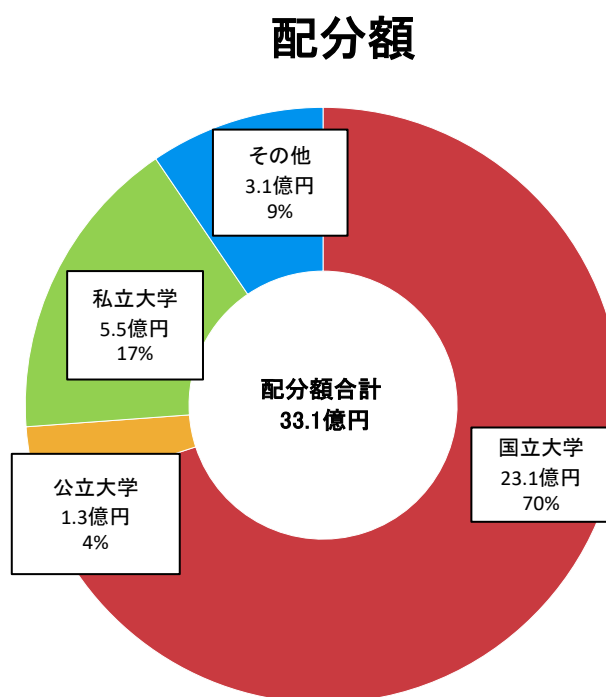
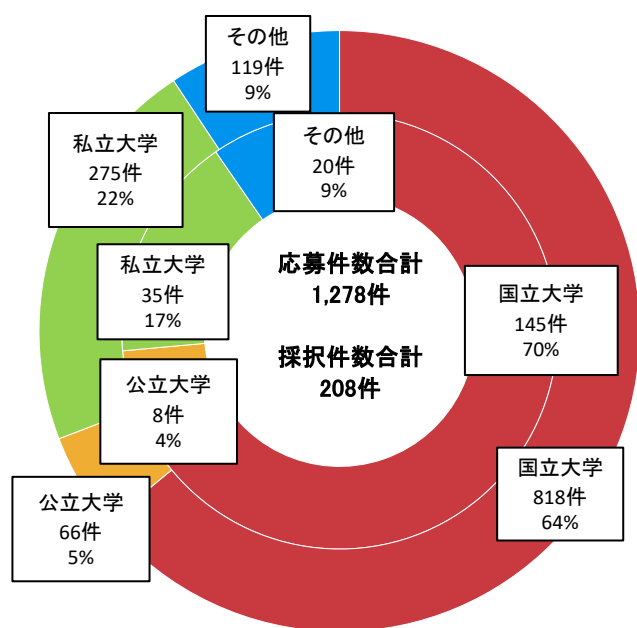
区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
国立大学	170	54	31.8%	584,300	10,820
公立大学	21	6	28.6%	66,100	11,017
私立大学	78	26	33.3%	302,100	11,619
その他	24	11	45.8%	112,500	10,227
短期大学、 高等専門学校	3	0	0%	0	0
大学共同利用機関法人	5	4	80%	38,500	9,625
国公立試験研究機関	2	1	50.0%	8,300	8,300
特殊法人、 独立行政法人等	13	6	46.2%	65,700	10,950
一般社団法人、 一般財団法人	1	0	0%	0	0
企業等の研究所	0	0	0%	0	0
合 計	293	97	33.1%	1,065,000	10,979



※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

海外連携研究

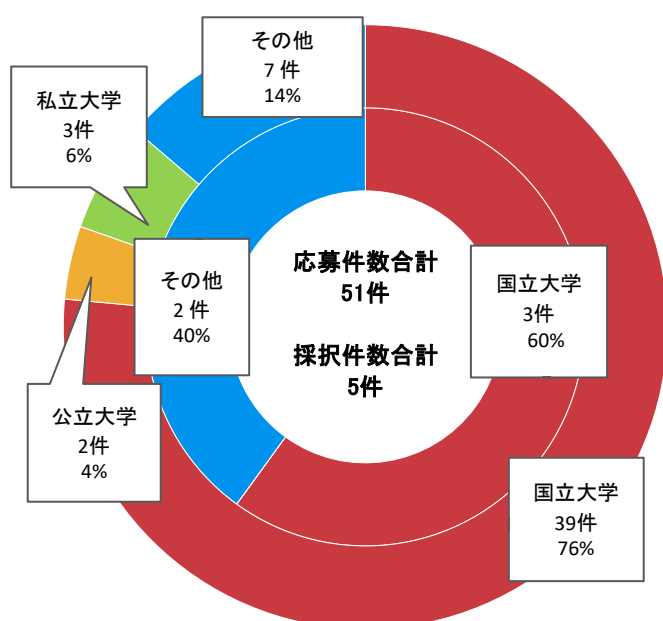
区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
国立大学	818	145	17.7%	2,313,600	15,956
公立大学	66	8	12.1%	128,400	16,050
私立大学	275	35	12.7%	551,100	15,746
その他	119	20	16.8%	314,000	15,700
短期大学、 高等専門学校	10	1	10.0%	14,700	14,700
大学共同利用機関法人	22	3	13.6%	47,900	15,967
国公立試験研究機関	12	1	8.3%	16,000	16,000
特殊法人、 独立行政法人等	65	14	21.5%	219,300	15,664
一般社団法人、 一般財団法人	7	1	14.3%	16,100	16,100
企業等の研究所	3	0	0%	0	0
合 計	1,278	208	16.3%	3,307,100	15,900



※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

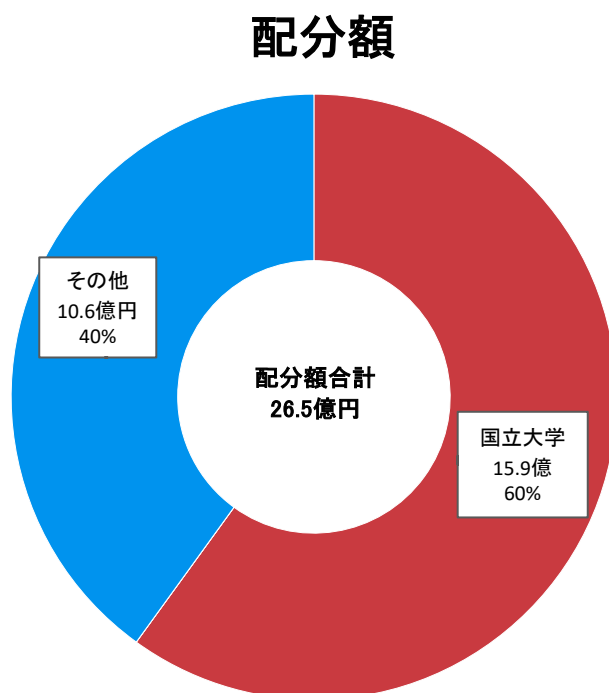
国際先導研究

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
国立大学	39	3	7.7%	1,587,800	529,267
公立大学	2	0	0.0%	0	0
私立大学	3	0	0.0%	0	0
その他	7	2	28.6%	1,059,400	529,700
短期大学、 高等専門学校	1	0	0.0%	0	0
大学共同利用機関法	4	1	25.0%	529,700	529,700
国公立試験研究機関	2	1	50.0%	529,700	529,700
特殊法人、 独立行政法人等	－	－	－	－	－
一般社団法人、 一般財団法人	－	－	－	－	－
企業等の研究所	－	－	－	－	－
合 計	58	7	12.1%	3,706,600	529,514



応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数

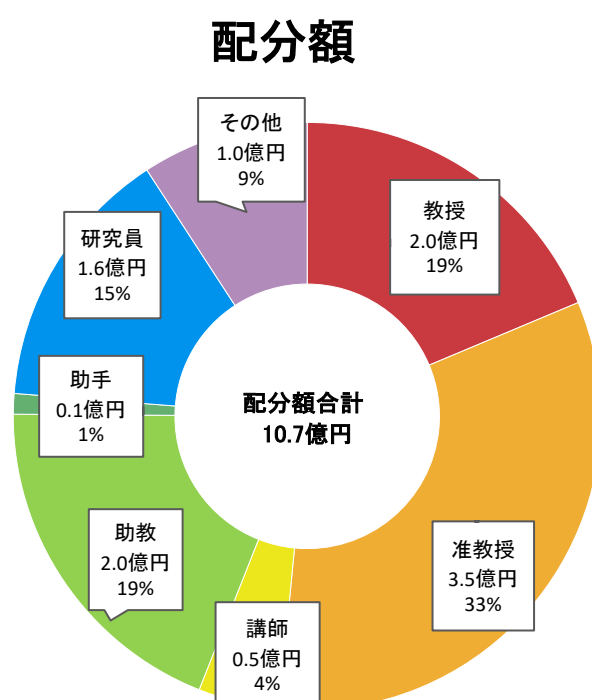
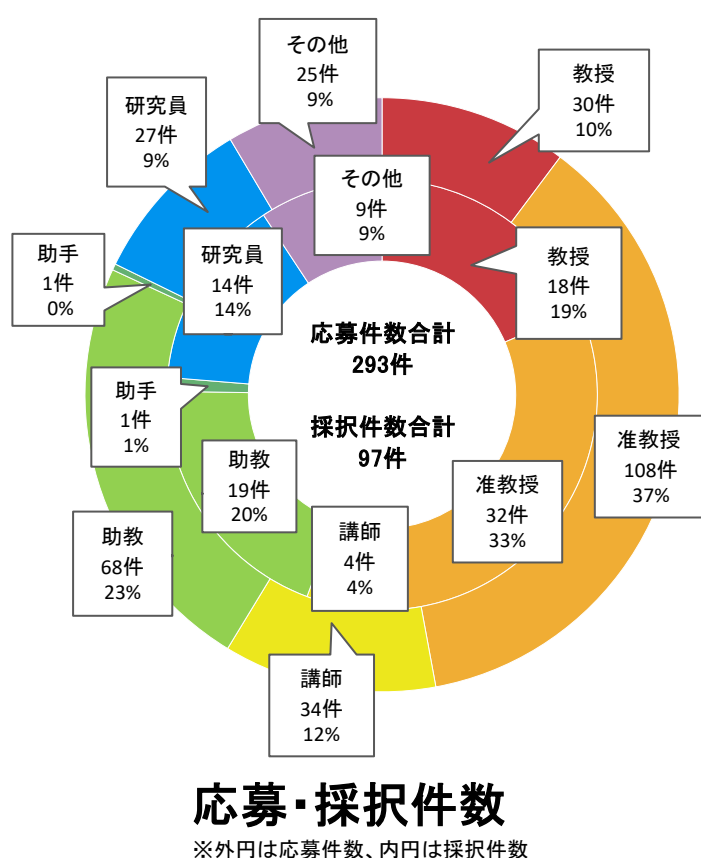


※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。
 ※採択件数がゼロ件の区分については、ラベルを削除している。

職種別の応募・採択等の状況

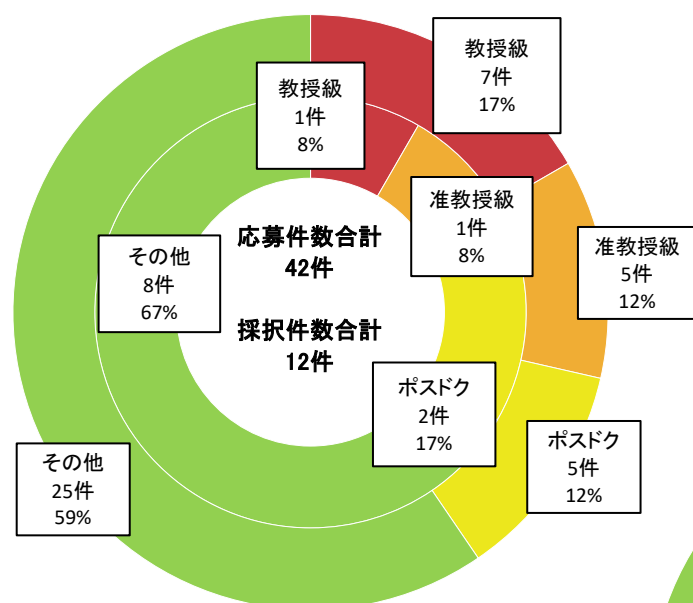
国際共同研究強化

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
教 授	30	18	60.0%	198,900	11,050
准 教 授	108	32	29.6%	349,900	10,934
講 師	34	4	11.8%	47,500	11,875
助 教	68	19	27.9%	203,700	10,721
助 手	1	1	100.0%	12,000	12,000
研 究 員	27	14	51.9%	155,200	11,086
名誉教授	0	0	0%	0	0
そ の 他	25	9	36.0%	97,800	10,867
合 計	293	97	33.1%	1,065,000	10,979



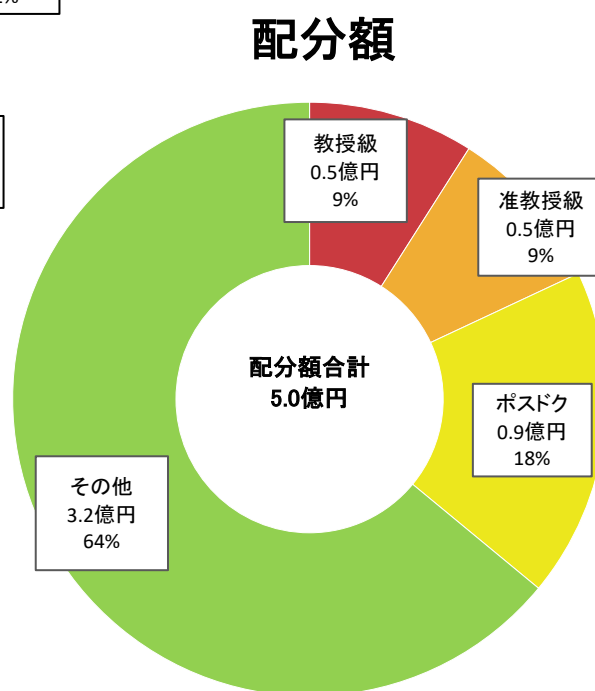
※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

区分(※1)	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
教授級	7	1	14.3%	45,000	45,000
准教授級	5	1	20.0%	45,000	45,000
ポスドク	5	2	40.0%	89,600	44,800
その他	25	8	32.0%	319,500	39,938
合 計	42	12	28.6%	499,100	41,592



応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数



※1 本種目は海外の研究機関に所属している研究者を対象としており、日本国内機関とは異なる職位が存在するため、便宜上、下記の凡例に分類し、集計を行った。

「教授級」＝ 職名に「教授」または「Professor」を含む者

「准教授級」＝「准教授」、「副教授」、「Associate Professor」、「Senior Lecturer」である者、自ら「准教授級」とした者

「ポスドク」＝ 職名に「博士」、「Postdoctoral」を含む者

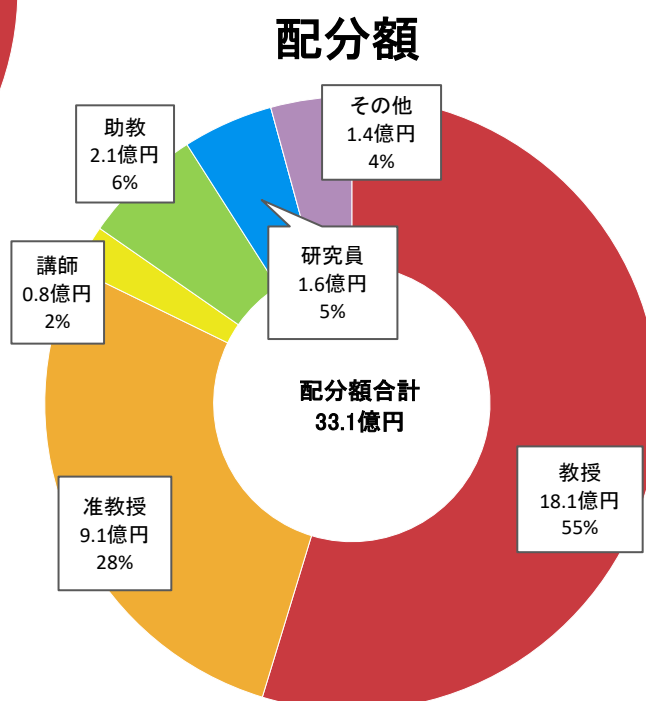
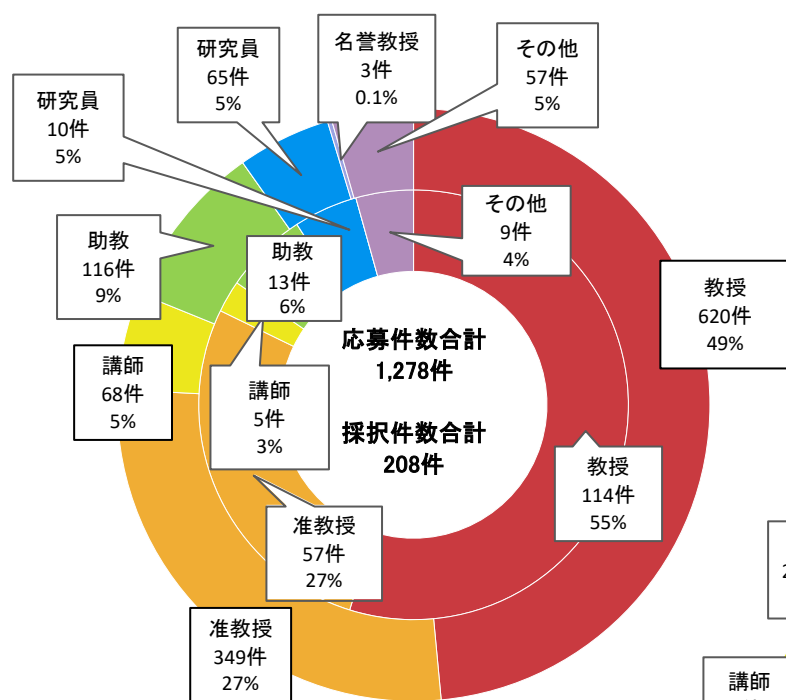
「その他」＝上記のいずれにも当てはまらない者

(例:「Assistant Professor」、「Group Leader」、「Instructor」、「Research Associate」、「Staff Scientist」等)

※2 円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

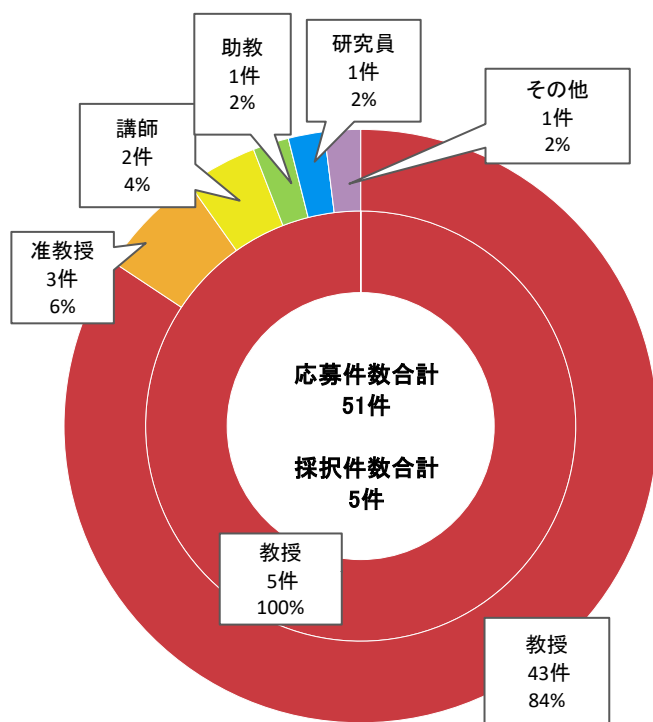
海外連携研究

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
教 授	620	114	18.4%	1,809,300	15,871
准 教 授	349	57	16.3%	910,200	15,968
講 師	68	5	7.4%	80,400	16,080
助 教	116	13	11.2%	208,800	16,062
助 手	0	0	0%	0	0
研 究 員	65	10	15.4%	157,700	15,770
名誉教授	3	0	0%	0	0
そ の 他	57	9	15.8%	140,700	15,633
合 計	1,278	208	16.3%	3,307,100	15,900



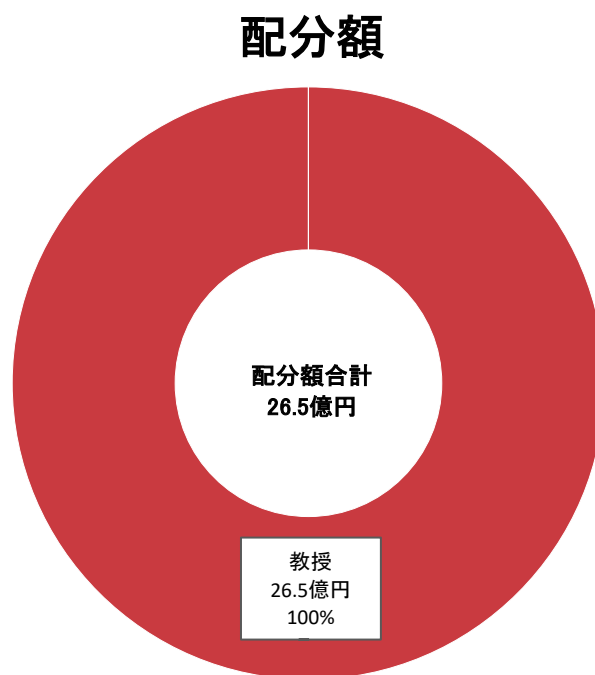
※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
教 授	43	5	11.6%	2,647,200	529,440
准 教 授	3	–	–	–	–
講 師	2	–	–	–	–
助 教	1	–	–	–	–
助 手	–	–	–	–	–
研 究 員	1	–	–	–	–
名誉教授	–	–	–	–	–
そ の 他	1	–	–	–	–
合 計	51	5	9.8%	2,647,200	529,440



応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数



配分額

※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。
 ※採択件数がゼロ件の区分については、ラベルを削除している。

男女別の応募・採択等の状況

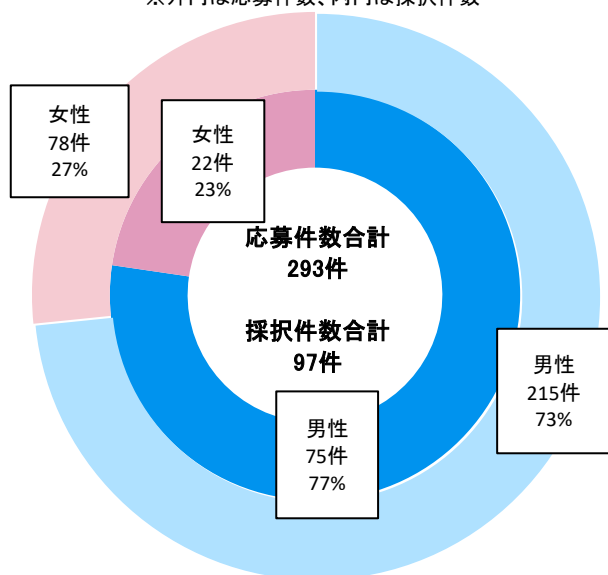
※帰国発展研究はe-rad情報と連携しておらず、集計が困難であるため省略。

国際共同研究強化

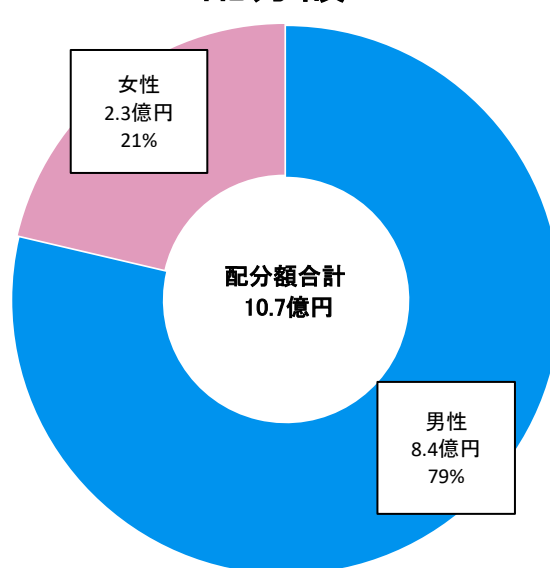
区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
男性	215	75	34.9%	837,800	11,171
女性	78	22	28.2%	227,200	10,327
合計	293	97	33.1%	1,065,000	10,979

応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数



配分額

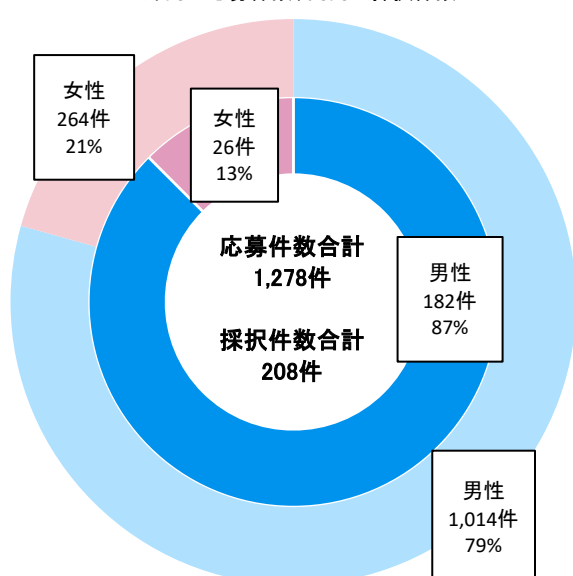


海外連携研究

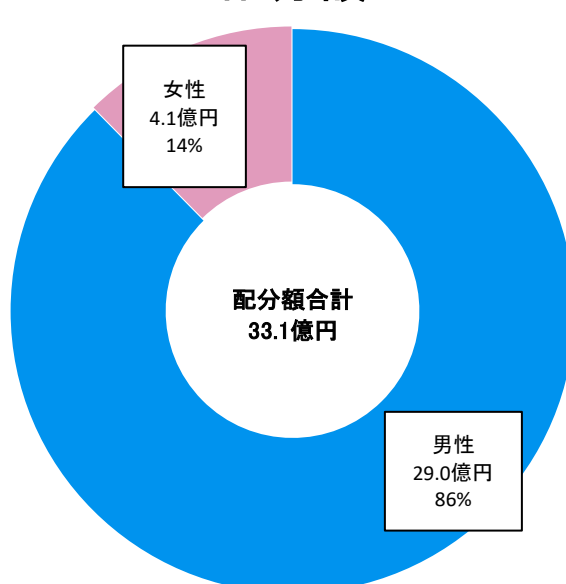
区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
男性	1,014	182	17.9%	2,897,700	15,921
女性	264	26	9.8%	409,400	15,746
合計	1,278	208	16.3%	3,307,100	15,900

応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数



配分額

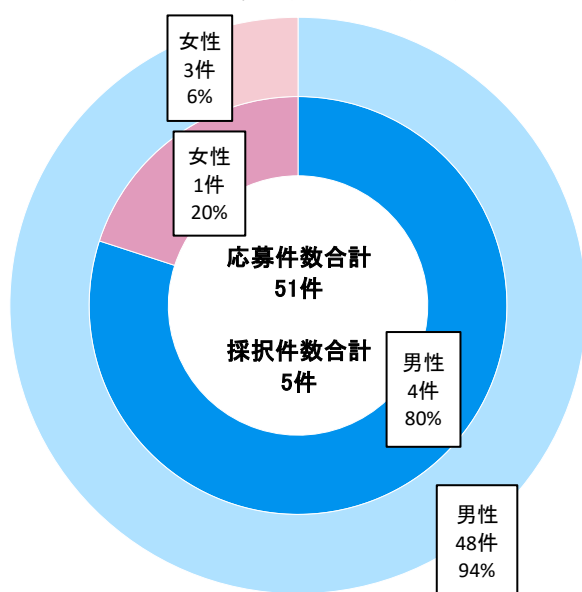


国際先導研究

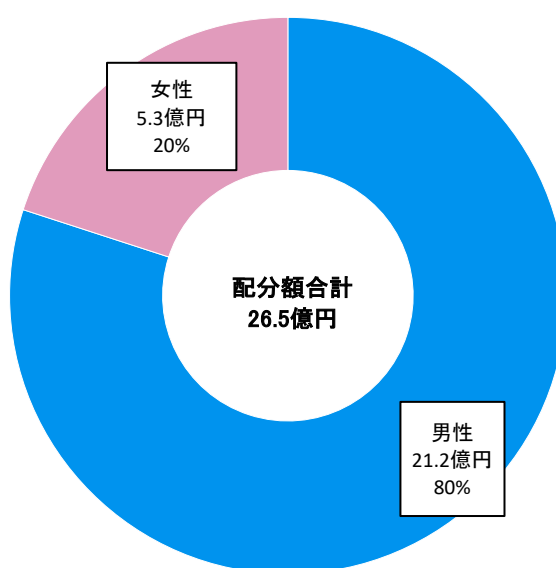
区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
男性	48	4	8.3%	2,117,500	529,375
女性	3	1	33.3%	529,700	529,700
合計	51	5	9.8%	2,647,200	529,440

応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数



配分額

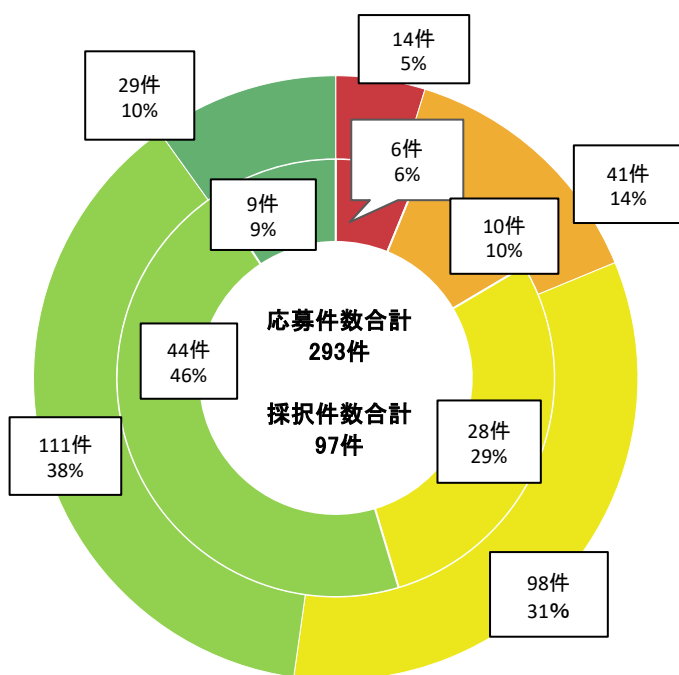


※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

年齢別の応募・採択等の状況

国際共同研究強化

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
30歳未満	14	6	42.9%	68,300	11,383
30歳以上35歳未満	41	10	24.4%	114,300	11,430
35歳以上40歳未満	98	28	28.6%	305,100	10,896
40歳以上45歳未満	111	44	39.6%	479,300	10,893
45歳以上	29	9	31.0%	98,000	10,889
合計	293	97	33.1%	1,065,000	10,979

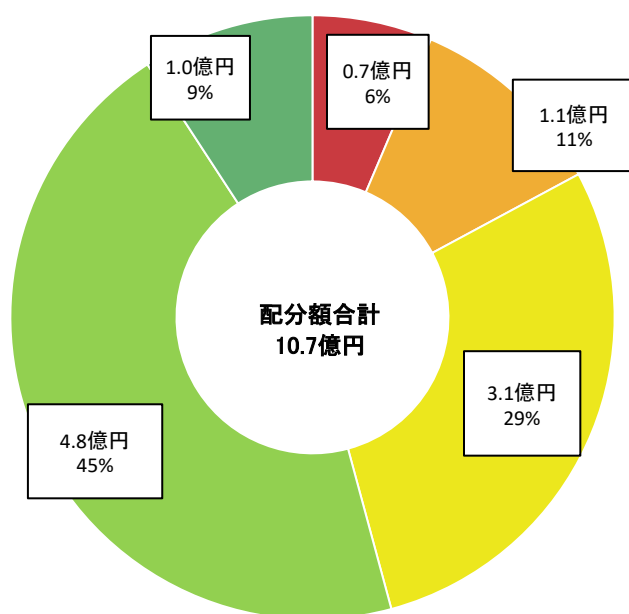


応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数

- 30歳未満
- 30歳以上35歳未満
- 35歳以上40歳未満
- 40歳以上45歳未満
- 45歳以上

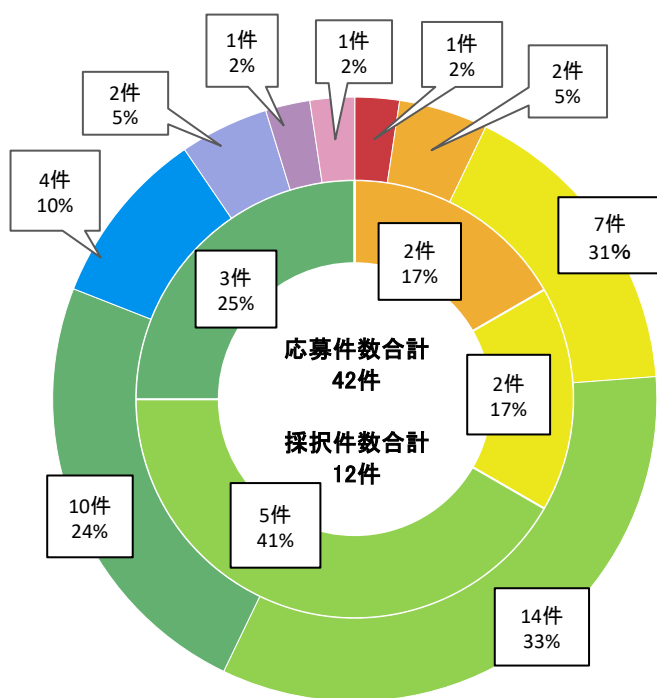
配分額



※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

帰国発展研究

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
30歳未満	1	0	0.0%	0	0
30歳以上35歳未満	2	2	100.0%	88,600	44,300
35歳以上40歳未満	7	2	28.6%	50,800	25,400
40歳以上45歳未満	14	5	35.7%	224,900	44,980
45歳以上50歳未満	10	3	30.0%	134,800	44,933
50歳以上55歳未満	4	0	0%	0	0
55歳以上60歳未満	2	0	0%	0	0
60歳以上65歳未満	1	0	0%	0	0
65歳以上70歳未満	1	0	0%	0	0
合計	42	12	28.6%	499,100	41,592

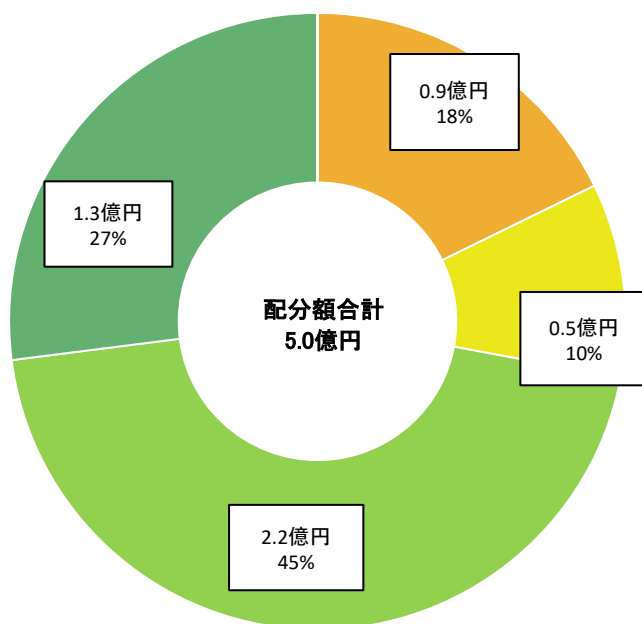


応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数

- 30歳未満
- 30歳以上35歳未満
- 35歳以上40歳未満
- 40歳以上45歳未満
- 45歳以上50歳未満
- 50歳以上55歳未満
- 55歳以上60歳未満
- 60歳以上65歳未満
- 65歳以上70歳未満

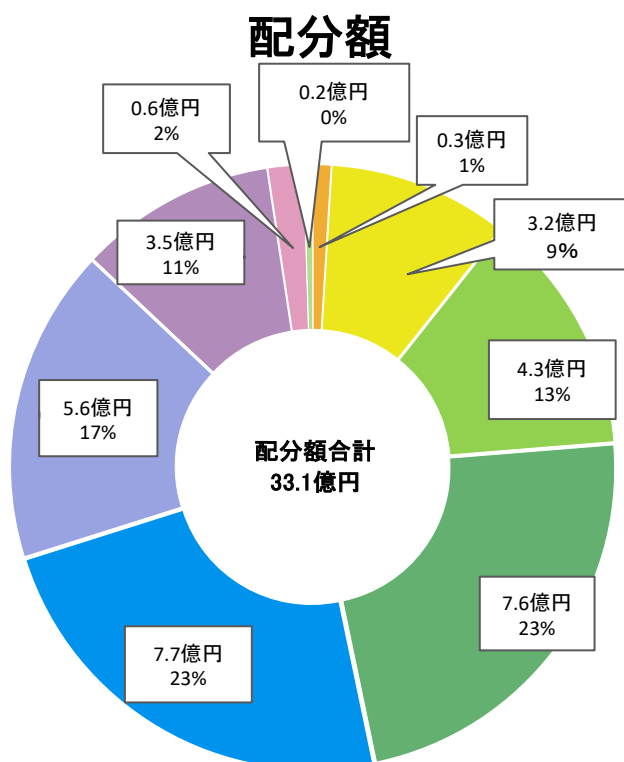
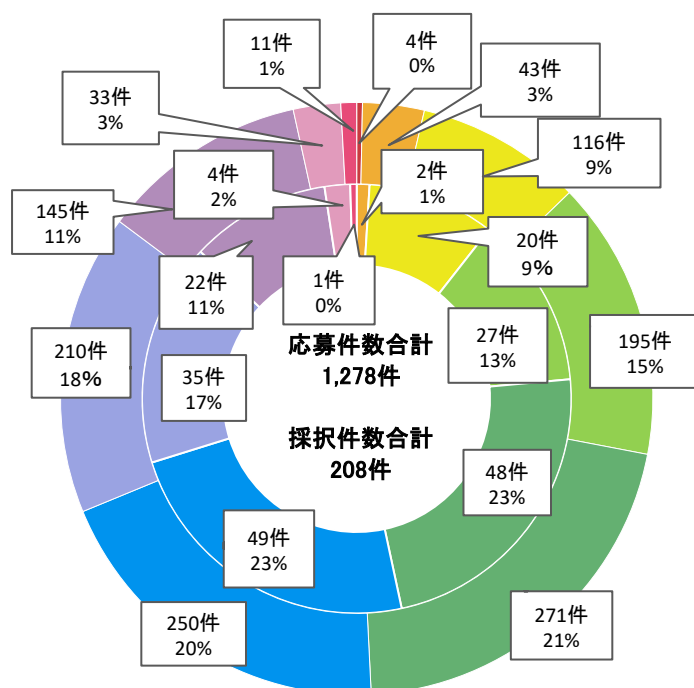
配分額



※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

海外連携研究

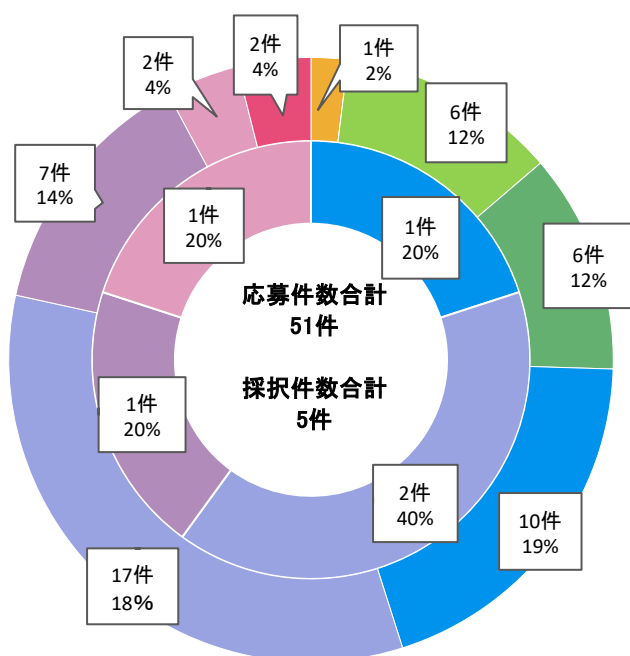
区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
30歳未満	4	0	0%	0	0
30歳以上35歳未満	43	2	5%	32,100	16,050
35歳以上40歳未満	116	20	17%	320,700	16,035
40歳以上45歳未満	195	27	14%	431,700	15,989
45歳以上50歳未満	271	48	18%	760,600	15,846
50歳以上55歳未満	250	49	20%	774,000	15,796
55歳以上60歳未満	210	35	17%	558,600	15,960
60歳以上65歳未満	145	22	15%	350,300	15,923
65歳以上70歳未満	33	4	12%	62,900	15,725
70歳以上	11	1	9%	16200	16,200
合計	1,278	208	16.3%	3,307,100	15,900



※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。

国際先導研究

区分	応募件数	採択件数	採択率	配分額(千円)	平均配分額(千円)
30歳未満	—	—	—	—	—
30歳以上35歳未満	1	—	—	—	—
35歳以上40歳未満	—	—	—	—	—
40歳以上45歳未満	6	—	—	—	—
45歳以上50歳未満	6	—	—	—	—
50歳以上55歳未満	10	1	10.0%	529,700	529,700
55歳以上60歳未満	17	2	11.8%	1,057,700	528,850
60歳以上65歳未満	7	1	14.3%	529,800	529,800
65歳以上70歳未満	2	1	50.0%	530,000	530,000
70歳以上	2	—	—	0	0
合計	51	5	9.8%	2,647,200	529,440

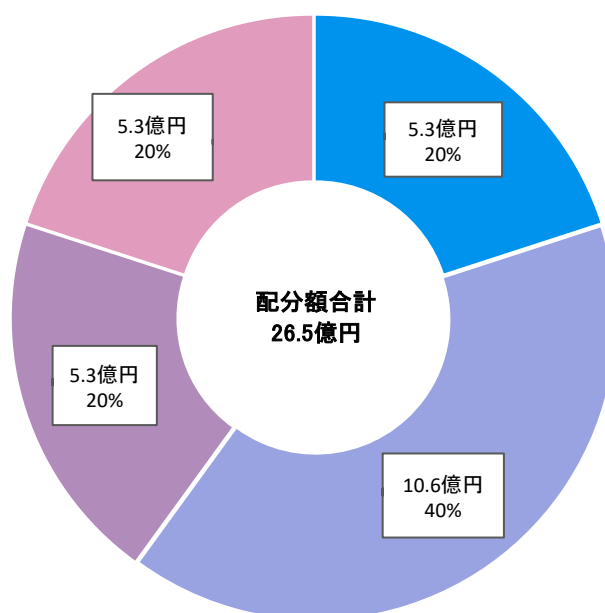


応募・採択件数

※外円は応募件数、内円は採択件数

- 30歳未満
- 30歳以上35歳未満
- 35歳以上40歳未満
- 40歳以上45歳未満
- 45歳以上50歳未満
- 50歳以上55歳未満
- 55歳以上60歳未満
- 60歳以上65歳未満
- 65歳以上70歳未満
- 70歳以上

配分額



※円グラフに表示されている割合・値については、四捨五入のために、合計が100%や合計値にならないことがある。
※採択件数がゼロ件の区分については、ラベルを削除している。